報道関係者各位　　2025 年 4 月 22 日

創業 73 年紐屋が仏 200 年の伝統技法を持つアートフラワー作家とコラボ 廃材をアップサイクルした“紐コサージュ”4/22(アースデイ)に新発売

ひも一筋で 70 年続く、大阪のひも製品メーカー、森製紐株式会社（本社：大阪市東成区、代表：森 真彦、以下当社）広報の森 善真と申します。この度、4 月 22 日（火）（アースデイ）から、自社ＥＣサイト「モリスリーストア」にて、**広島市出身のアートフラワー作家 井植氏とコラボレーションし、廃材をアップサイクルした手づくりコサージュ「Himo-Corsage」の販売を開始いたします。（※すべて一点もので、初回生産は五点のみになります。）**

「第一弾の Himo-Corsage」

「もともと捨てる予定だった素材」

「アートフラワー作家 井植氏の制作風景」

Himo-Corsage は、当社からひも製品の製造工程で発生し、**廃棄予定だったゴム入り織物や細巾織物などの素材をアップサイクルした商品**です。**広島市出身のアートフラワー作家 井植氏による、200 年以上続くフランスの伝統技法に作家独自の技術を融合させた、唯一無二の手作りコサージュ**です。一度咲いたら**枯れずに咲き続けるエシカルなコサージュ**は、ゴミ削減になり地球環境保護にもつながります。

現在、国内で 1 年間に**廃棄される繊維製品は約 170 万トン**に上ると言われています。（政府広報オンライン：https://www.gov-online.go.jp/eng/publicity/book/hlj/html/202008/202008_03_jp.html）一方、服に関する**再活用率は 34%で、廃棄率は 66%**となっています。（環境省 ファッションと環境の現状 https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/）

そこで弊社は、微力ながら循環する社会に貢献するために何かできないかと考え、アートフラワー作家の井植氏にコラボレーションを依頼し、廃材から新しい花へと生まれ変わった「Himo-Corsage」が完成しました。

きっかけは、2024 年 7 月、井植氏に相談した所から始まりました。すでに廃棄予定だった素材を集め送った所、10 月に今回発売する第一弾となるコサージュが完成しました。**作品を拝見した時「あの素材がこんな素敵に変わるんだ」と心の底から驚きと感動をおぼえ、これは多くの方に知って欲しいと思い企画がスタート**しました。

井植氏コメント「紐の歴史を調べると縄文時代からある事を知り感動しました。**このコサージュが、長い歴史ある日本独自の「紐文化」に触れる機会となり、紐のイメージが変わるキッカケになることを願います。**」

今回、**この商品を通して、今まで機能やデザインだけで選んでいた方々が、その背後にあるストーリーを知り共感していただくことで、地球に優しい行動をする人が増え、循環型社会に少しでも貢献できることを願っております。**

大変お忙しいとは存じますが、この件につきましてご取材いただき、報道のお力でより多くの皆さまへ届けるきっかけとしていただけましたら幸いです。

＜商品概要＞

◆商品名：Himo-Corsage（ヒモコサージュ）
◆価　格： 11,000 円～12,100 円（税込）
◆素　材：アクリル、ポリエステルなど
◆サイズ：6cm x 6cm、7cm x 7cm、7cm x 8cm
◆販売ページ：https://mori3-store.jp/pages/himo-corsage

＜作家紹介＞　アートフラワー作家　井植 理衣

花を通して、**『生まれてきてくれて、ありがとう』**を感じられる時間を届けるアートフラワー作家。（広島市出身）
★東京都美術館 AJC クリエイターコンテスト 3 年連続受賞
★オーダーメイドフラワーギフト＆コサージュ／リピート率 95%
初めての出産時のお祝いに"アーティフィシャルフラワーアレンジメント"をいただき、花の癒しやパワーに魅せられ、**産後辛かった心身が救われた経験から、「その魅力を届けていきたい！」と思い活動を開始。**

【お問合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前に下記までご連絡くださいませ。
森製紐（もりせいちゅう）株式会社　広報担当　森　善真
〒537-0021　大阪府大阪市東成区東中本 2-17-18　TEL：06-6974-0033 / FAX：06-6971-7789
Mail：y.mori@mori3.co.jp　HP：https://mori3.co.jp　SHOP：https://mori3-store.jp